

# 研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

解離性大動脈瘤(スタンフォードA)症例における人工呼吸器離脱の阻害要因に関する研究
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2019年3月31日から2024年3月31日までに、昭和大学江東豊洲病院にて解離性大動脈瘤(スタンフォードA)のために手術を行い、人工呼吸器管理を行った患者さん。
<b>2. 研究目的・方法</b> <b>研究目的</b> 解離性大動脈瘤(スタンフォードA)を患い、手術に至った患者さんが人工呼吸器を長期間にわたり使用せざるを得なかった原因を明らかにするための研究です。 <b>方法</b> 患者さんの診療録から手術前の血液検査データとCTの画像データから、人工呼吸器をなぜ長期間外すことができなかったのかを検証します。
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024年 3月 31日まで
<b>3. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 解離性大動脈瘤(スタンフォードA)患者さんの手術前の血液検査(白血球数:WBC、血清総蛋白値:TP、血清アルブミン:Aib、尿素窒素:BUN、クレアチニン:Crea、HDL、LDL、総コレステロール、ヘモグロビンA1C、CRP)と胸腹骨盤のCT画像データを用います。
<b>4. 外部への試料・情報の提供</b> 該当しません
<b>5. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学江東豊洲病院 井口暁洋

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院リハビリ室 氏名：井口暁洋

住所：〒135-8577 東京都江東区豊洲5丁目1-38 電話番号：03 6204 6330